

平城宮跡資料館「木簡(もっかん)の展示」

平城宮は、木簡の一大消費地です。平城宮跡資料館にも木簡の展示コーナーがあります。そこで、今回は「木簡の展示事情」について少し紹介しましょう。現在、資料館の常設展で展示されている木簡は、ほぼすべてレプリカ(複製)です。木簡は、光や温湿度の変化に弱く、実物を公開するのは毎年秋に開催する「地下の正倉院展」で、1点の木簡につき展示期間を2週間に限っています。平城宮・京出土の木簡は、他の博物館の企画展に出品依頼を受けることもあります。適切な温湿度管理のもと展示していただくことを条件にお貸ししていますが、実物木簡の展示期間は2週間なので、企画展の開催期間を考えてレプリカも一緒に貸し出すことが多いです。近年、古代の文字に関する企画展が各地で開催され、資料館の木簡たちはひっぱりだこです。

(企画調整部 渡邊 淳子)



資料館 遺物展示コーナーの木簡たち

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日：月曜(5/5は開館、5/7休館)

ホームページ：<http://www.nabunken.jp/heiho/museum> お問い合わせ：☎0742-30-6753(連携推進課)

編集 「奈文研ニュース」編集委員会
発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp/>
Eメール jimu@nabunken.go.jp
発行年月 2014年3月